

# 「熊野前駅周辺地区バリアフリー基本構想（素案）」に対する

## パブリックコメントの結果について

実施期間	平成26年1月17日（金）～平成26年1月30日（木）	
実施場所	荒川区役所2階情報提供コーナー・区役所北庁舎2階交通対策課・荒川区ホームページ	
意見総数	意見提出者：11名	意見総数：19件
提出された意見の分類	特定事業計画についての意見	9件
	心のバリアフリーについての意見	5件
	バリアフリー基本構想の実現についての意見	5件

対応区分	意見総数：19件
：意見を反映し、素案を修正したもの	1件
：意見の趣旨や考え方が既に素案に盛り込まれているもの	13件
：意見を踏まえ、今後検討を行っていくもの	5件

### 意見の概要と意見に対する対応

	意見の概要	意見に対する対応	対応区分
1	特定事業計画について 都営交通と京成バスについての記載がありますが、職員に対する高齢者・障害者理解のための研修の実施、接遇向上について触れているのは都営バスと京成バスだけです。バリアフリーはハードウェアの整備だけでなく、人的対応などソフトウェアの対応も重要であることから、都電、日暮里・舎人ライナー（駅の巡回案内人を対象として）の担当部局にも、積極的な職員研修に取り組むよう要請し、基本構想に記載できるように働きかけをお願いします。	ご意見を踏まえ、所管である東京都交通局と調整し、日暮里・舎人ライナー及び都電についても、以下のような職員の接遇向上に関する記述をP44,45に追加しました。 ・日暮里・舎人ライナーの日暮里駅、西日暮里駅及び都電荒川電車営業所において、今年度7月より「ヘルプマーク」の配布を開始すると共に、高齢者・障がい者等への適切な対応について、研修などを通じて、駅係員や乗務員の接遇向上に努めています。	
2	バリアフリー構想とは違いますが、都電熊野前停留所ですが、三ノ輪より王子方面の駅（ホーム）が大通りの反対側なので、舎人ライナーの駅まで向かうときなどは、体の不自由な方は大変だと思います。	都電の停留所については、道路を含む抜本的な対策が必要なことから、P45「東京都交通局（都電荒川線）」の特定事業計画の中で「今後の道路の改良等にあわせ、より安全な施設となるよう道路管理者と検討していきます。」としています。	
3	都電のホームが少々狭すぎます。移動の時、降車の時など注意が必要です。		
4	信号が、高齢者が渡りきれない中に変ってしまう。歩行者にも安心して守れるように考慮してほしい。	幹線道路の信号機は、全て集中制御式信号になっており、一部の信号サイクルを変更するには、その周辺の信号サイクルも変更しなければならない状況です。そのため、P53「交通安全特定事業」の中で、その他の検討事項としてその旨を記載しています。	
5	熊野前駅の下自転車通路の区分がはっきりしていないためか、自転車の往来が恐ろしいときがあります。道路表示等をお願いいたします。	ご意見を踏まえ、道路管理者である東京都や交通管理者である警察署と調整を図りながら、安全対策について検討を行います。 また、P58～59「6バリアフリーにおける区民の取り組み」部分で、自転車利用マナーの向上について、示しています。	
6	私は都電通りの南側に住んでおりますので、熊野前の停留所へは尾久小学校横のエレベーターを使って陸橋を使って都電の乗り場まで行けるので、大変助かっております。一方、北側の人たちには、大きな交差点ですので、危険はあると思います。できれば、北側にもエレベーター、エスカレーターが設置されればどんなにか安心だろうと思います。	ご意見を踏まえ、道路管理者である東京都や交通管理者である警察署と調整を図りながら、交差点の安全対策について検討を行います。	
7	自転車で尾久橋をわたる人には、橋までの階段の中央部分に車輪を転がして行くので、この坂の幅が狭いので大変危険です。できれば、やはりこちら側にもエレベーターかエスカレーターが必要ではないでしょうか。	尾久橋については、今後、区全体のバリアフリー化を検討する中で、道路管理者である東京都や対岸の足立区と調整を図りながら、歩行環境の向上について検討を行います。	
8	区内循環バスは一方方向ではなく、逆回りも作っていただくと大変ありがたいと思います。	区内を循環するコミュニティバスについては、平成24年に町屋さくらを開業するなど、路線の拡充を行っています。今後も引き続き、区民の利便性を高めるための改善策等について検討していきます。	
9	うら道に入ると電柱の存在に注意しないと車が何台も通り過ぎ、細い道路いっばいに抜けていくため、歩行者は度々怖い思いをします。 消防車が回り道をしないで現場に到着できるように、災害や交通にも適した道路に適合してほしいです。	地区内の細街路については、P18に記載した「密集市街地整備促進事業」により、安全で安心な地域とするための取り組みを進めています。	

		意見の概要	意見に対する対応	対応区分
10	心のバリアフリーについて	熊野前駅周辺地区は高齢化率が高く、区民の利用施設や身体障がい者手帳所持者が多い等の特性を考慮し、心のバリアフリーを推進する等、充分検討された内容だと感じました。近隣の小さな集いにも手助け・気付き・支え合いの心の大切さを話題にしたいと思います。		
11		荒川らしさ、下町の良さが淋しいことに失われつつありますが、助け合いの心を持つことが、日々の生活の中で各々の成長になり、助け合うことの大切さを認識できると思います。		
12		熊野前駅周辺がより良くなることは大変にありがたいことですが、少々離れた者が舍人線利用のみを考えたときには、駅もエレベーター、エスカレーター等、非常に便利で、「ありがたいなー」と思っています。その整備も官民一体の意見のもとに作られたことを思い、「足の悪い」利用者にとってはありがたいことです。	バリアフリーを推進していくためには、利用者相互に思いやりの心を持って助け合うためのソフト面での施策展開が重要と認識しており、区民主体の取り組みについて P58～61 に示しています。区としても今後、区民の主体的な取組を通じて、バリアフリーに対する“気づき”の機会を増やすことで、心のバリアフリーの普及、啓発につなげていくこととしています。	
13		区内が4箇所に分けて、今まで、「自助」「共助」「支援」とされ、本当に美しい花が置かれたり、道路の段差が無くなったり、トイレがきれいになったりと、他区からの人からお褒めの言葉をいただき、区民として誇りに思います。		
14		第4章 7心のバリアフリーの取組 (1)心のバリアフリーの取組のイメージ の人権教育の推進に関して、小中学校で活用できる教材の情報について参考としてお伝え致します。	情報提供いただいた教材も活用しながら、高齢者や障がい者等への理解を深める教育を進めていきます。	
15	バリアフリー基本構想の実現について	熊野前駅周辺については、日暮里・舎人ライナーの工事中、当バリアフリーについて工事者との会合を行い、協議してきたので良くなってきていると思われるが、出来上がりについての協議が一度もなされていないので、工事前はこうだったが現在このようになっていくという報告は聞かされていない。 舎人線熊野前駅周辺はいつも見ると広がっているように思う。詳しいことについては専門家で検討されたし。	特定事業計画の推進においては、当事者との対話による継続的な改善が重要と認識しており、P66「事業の継続的な改善による特定事業計画の推進」において、「整備後の利用状況についても、適宜、利用者意見の反映に努め、より使いやすい改善に取り組むことが重要」と記載しています。そのような考えのもと、熊野前駅周辺についても、本基本構想の策定において改めて区民による点検を行っています。	
16		バリアフリー基本構想を実際に実現するには大変なことと思いますが、少しでも弱者の方々の為になればと思います。担当されます皆様方には大変なご苦労があると思いますが、この資料のようなバリアフリーの町が一日も早く実現しますことをお待ちいたします。		
17		今まで通っていた道路またいろいろ施設の問題等ことこまかく記されていました。実現に向けて進んでください。	荒川区では、バリアフリー基本構想の実現に向けて、事業者と調整を図りながら進めて参ります。また、P66「積極的な区民参加」部分に記載のとおり、バリアフリー基本構想の実現には、区民の理解と協力が不可欠なことから、区民主体の取り組みについて P58～61 に示すとともに、それを支援する区の取り組みを P63～65 に示しています。	
18		近年、日本人の平均寿命は大幅に延びてきており、私達の住む街荒川区も元気な高齢者が増加してきています。人の手を借りず、一人で闊歩する人、杖を突きながらでも同じく一人で買い物を楽しまれる人達が大勢いらっしゃいます。 これらの方達が健康で安心して区内を歩ける「街づくり」は大切な事と思います。長年「保護司」という仕事に携らせて頂いた私が強く感じる事の一つに、「安全、安心な街荒川」というイメージです。その意味で、上記周辺地区のバリアフリー基本構想は推進して頂くたいと思います。		
19		東尾久6丁目防災広場から尾久の原・防災通り熊野前駅周辺まで、歩道、段差もなくいつもきれいに清掃されております。	区道に関しては、P49に「＜取組の基本方針＞整備に当たっては、高齢者や障がい者の視点に立ち、目的地までの歩行空間を確保するため、有効幅員の増加、平坦性の確保、段差の解消を行います。」としています。 また、現状の歩道等については、今後も適切な維持管理に努めます。	